

# 乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点)

第 49 週 平成30年12月3日 ~ 平成30年12月9日

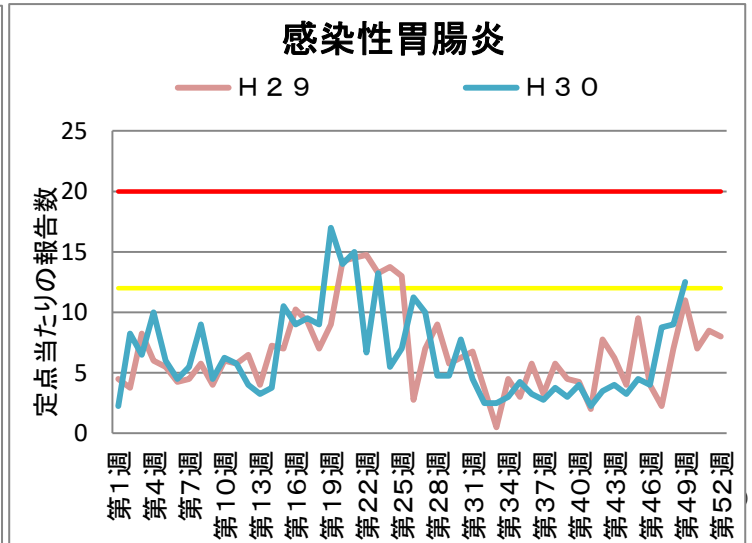
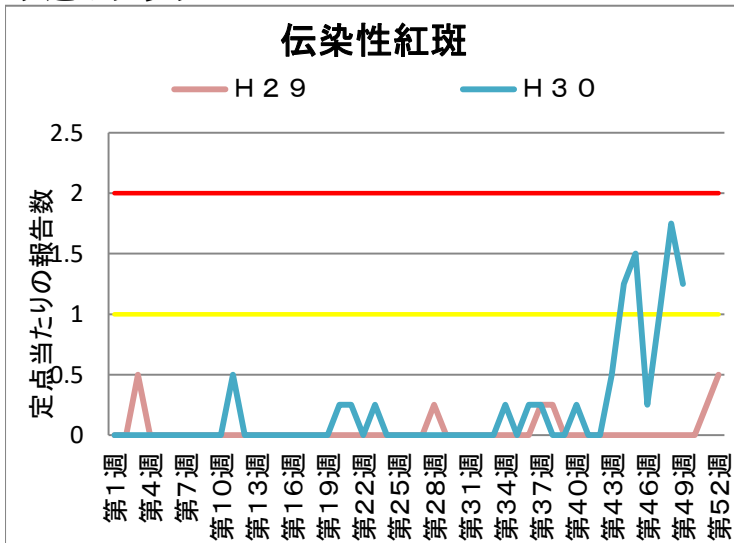
## 今週のコメント

○ 伝染性紅斑の報告数が引き続き高値です(定点当たり1.25)。この疾患は、両頬がリンゴのように赤くなることから「リンゴ病」と呼ばれることもあります。非定型例や不顕性感染例があり、風しんと間違われることもあるので注意が必要です。

○ 感染性胃腸炎の報告数もさらに増加しています(定点当たり12.5)。この時期の主な病原体はノロウイルスです。魚や貝類、特にカキは加熱してから食べ、感染者や介助者は嘔吐や下痢の後の手洗いを十分行ってください。

○ インフルエンザの報告数はまだ低値ですが、例年この頃からそろそろ流行が始まります。感染防止のためには人ごみを避け、外出後のうがいと手洗いを励行し、咳のある人はマスクをしましょう。インフルエンザと診断された方は、医師の指示に従い自宅待機して、感染防止にご協力ください。

## 今週のグラフ



\* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

## 今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	0.71	伝染性紅斑	1.25
RSウイルス感染症	0.5	突発性発しん	0.5
咽頭結膜熱	0.25	ヘルパンギーナ	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	流行性耳下腺炎	-
感染性胃腸炎	12.5	急性出血性結膜炎	-
水痘	0.5	流行性角結膜炎	-
手足口病	1.5		

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

\* 乙訓管内 インフルエンザ定点 : 7箇所

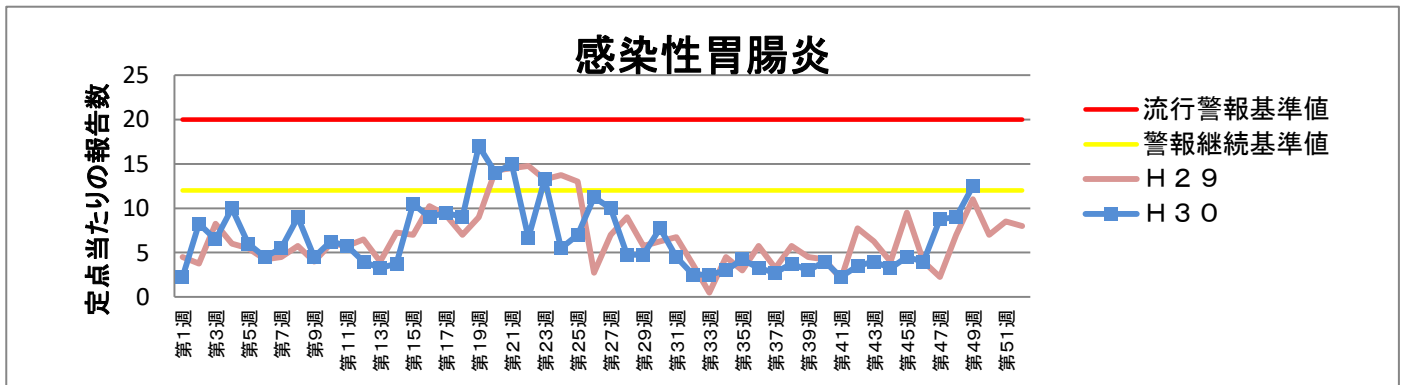
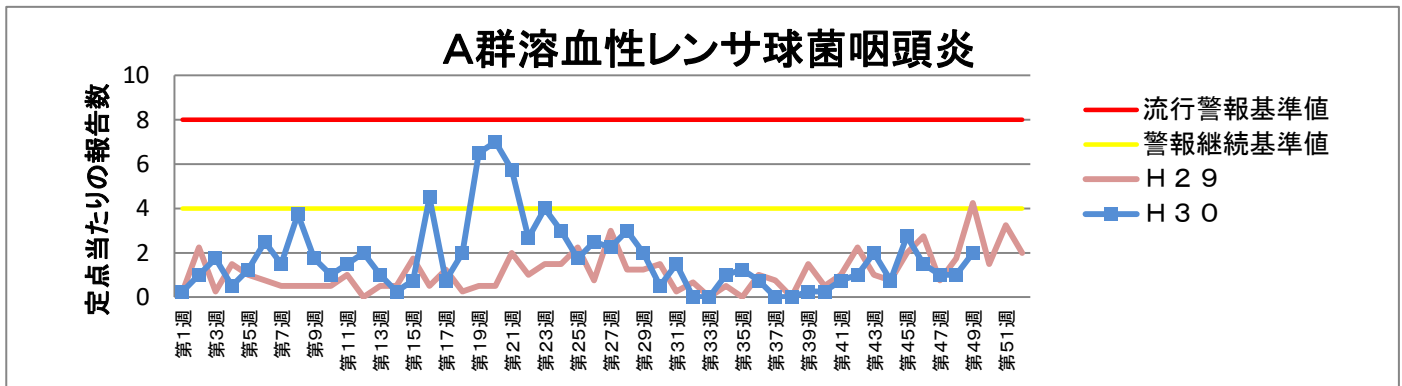
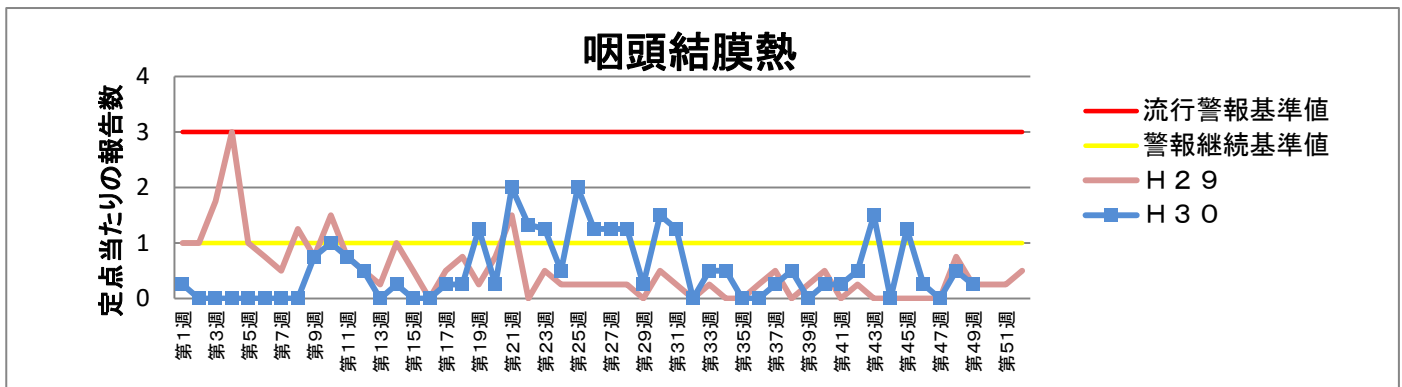
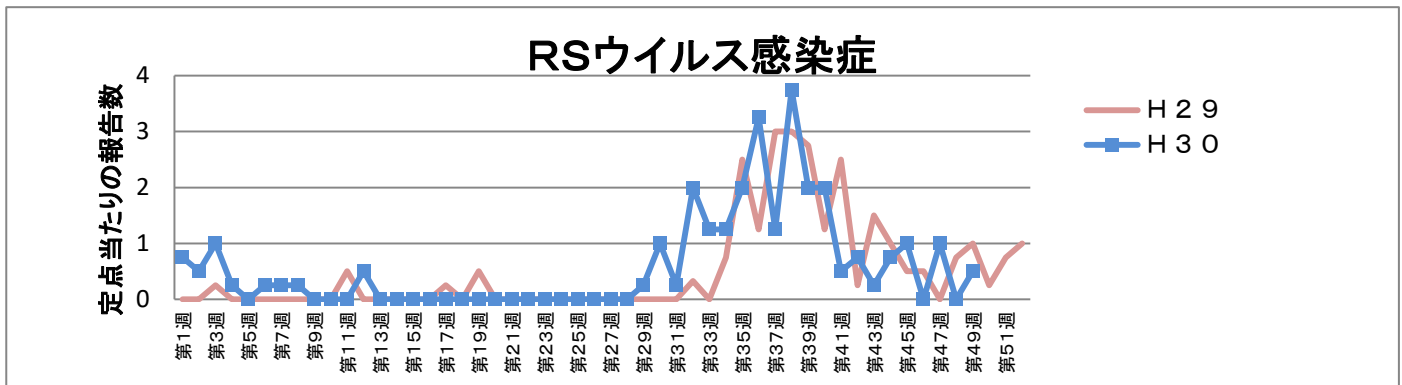
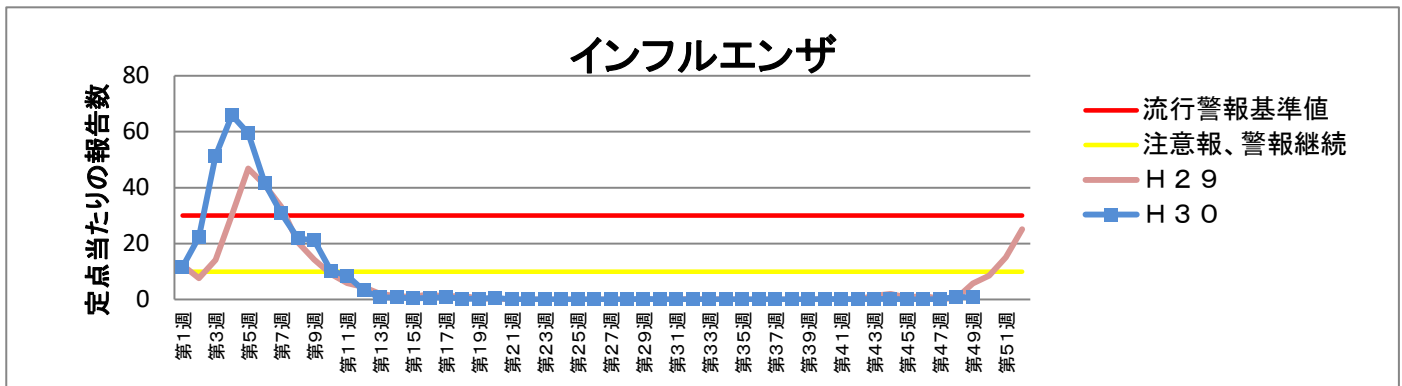
小児科定点 (インフルエンザ以外の疾病) : 4箇所

眼科定点 : 1箇所

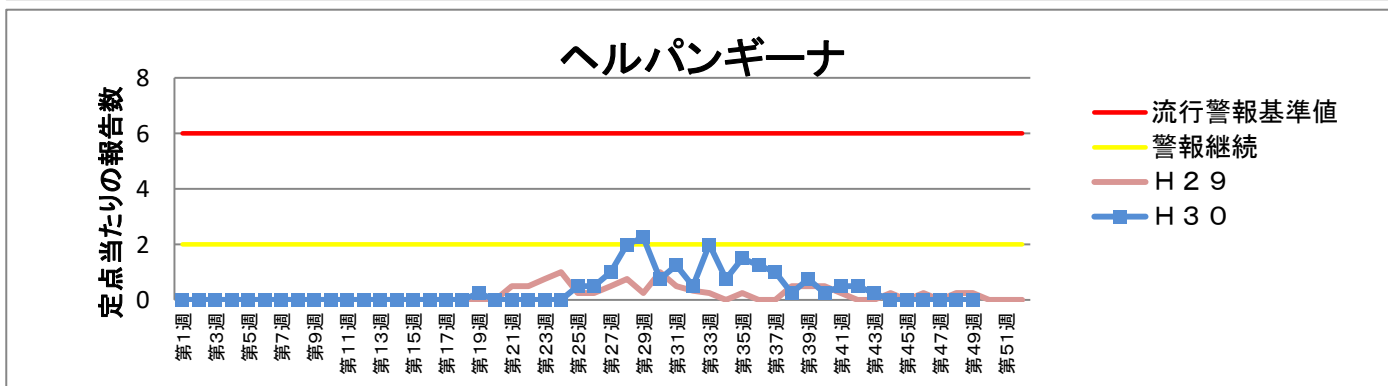
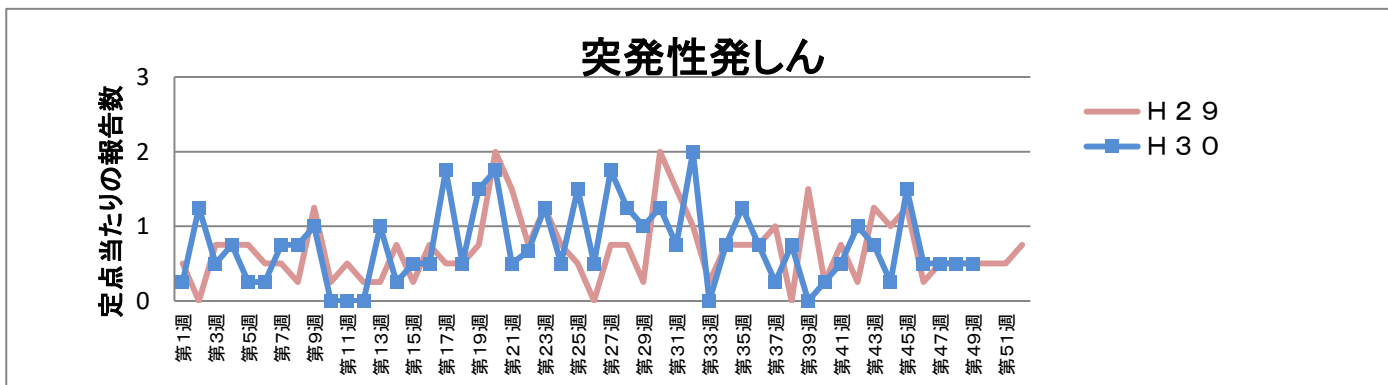
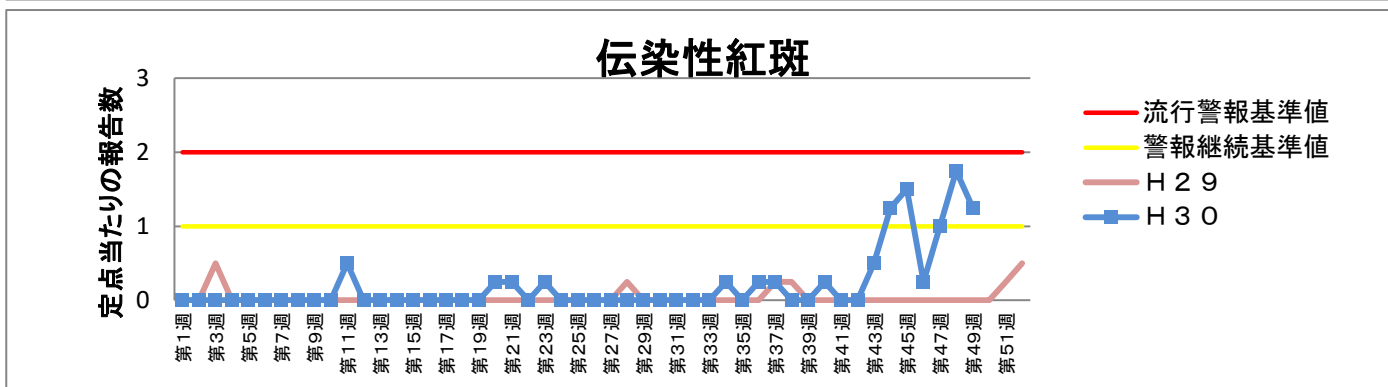
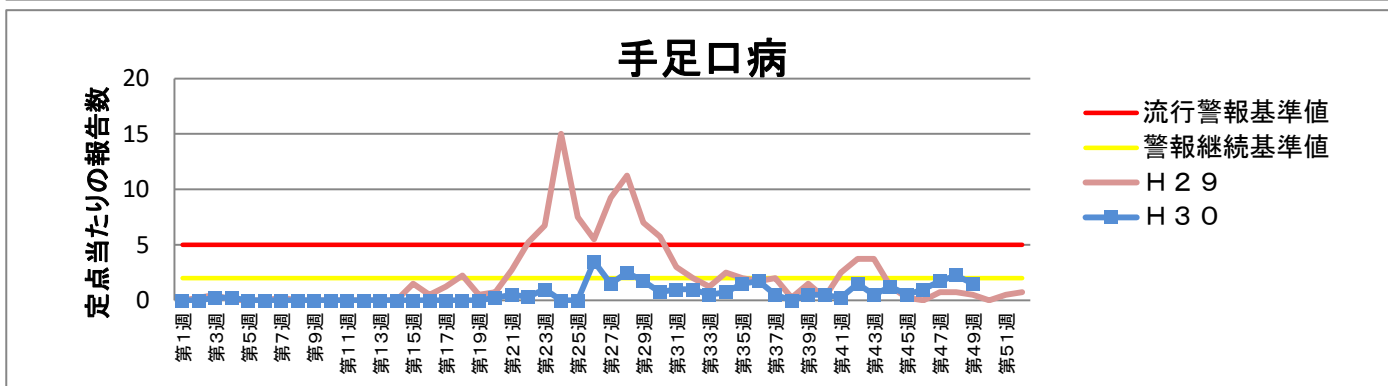
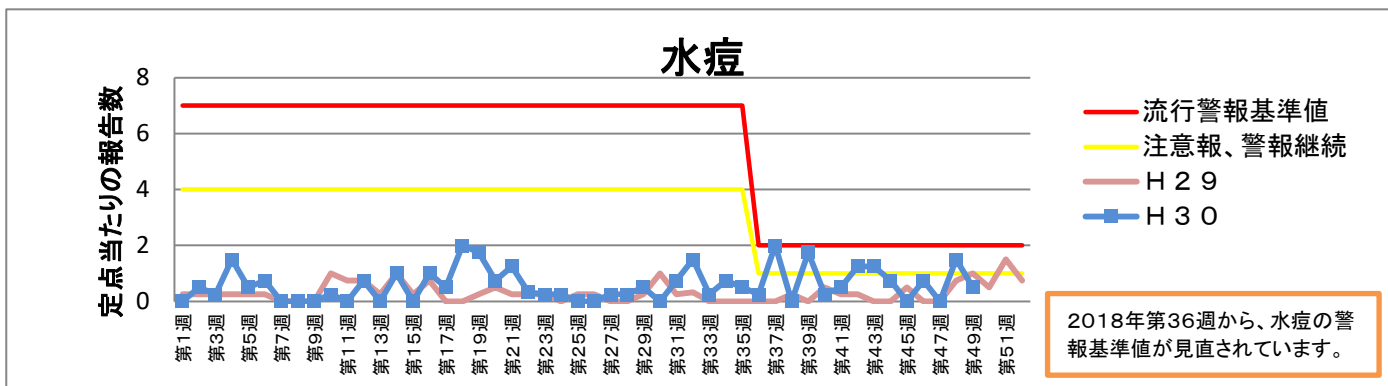
## 参考資料等

報告週対応表 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

# 乙訓保健所管内定点当たり報告数推移



# 乙訓保健所管内定点当たり報告数推移



# 乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

